

平成24年12月25日
林野庁 九州森林管理局

九重町飯田河内山国有林の災害復旧の取組状況について（続報）

九州森林管理局は、九重町飯田河内山国有林の崩壊地の復旧に向けた工事の実施設計に着手しました。
今後、実施設計をもとに工事の発注を行うこととなります。

1 被害発生

発生日時 平成24年7月6日(金) (推定)

発生場所 大分県玖珠郡九重町飯田河内山国有林

被害の状況

- 九重夢大吊橋の横(約60m)の斜面が幅約50m、長さ約200mにわたり崩壊
- 崩壊土砂が河川(鳴子川)を堰き止め、小規模な土砂ダムが発生

2 復旧に向けた取組状況

- 林野庁治山課、九州森林管理局治山課、大分西部森林管理署、森林総合研究所九州支所、大分県玖珠土木事務所、九重町が現地を調査(H24.7)
- 治山災害復旧調査業務をコンサルティング会社に委託(H24.7)
- 治山災害復旧調査業務完了(H24.8)
- 九重町、大分県玖珠土木事務所へ復旧方針について打合せ(H24.8)
- 林野庁へ災害復旧事業計画書を提出(H24.8)
- 国有林野内災害関連緊急治山事業(飯田河内山地区)の実施設計をコンサルティング会社に委託(H24.12)



△ ヘリで撮影した崩壊地の状況